

あとがき

〈編集顧問〉

太田 保世
諏訪 邦夫
堀江 孝至
村山 正博

〈編集委員〉

相澤 久道
和泉 徹
小川 聡
永井 良三
平山 篤志
三嶋 理晃

〈編集協力委員〉

赤石 誠
赤柴 恒人
北風 政史
近藤 哲理
中沢 潔

(五十音順)

病気をどのように理解するかは、医学のあり方とも関わる重要な問題である。近代医学では、病気の原因となる因子と因果関係を明らかにすることが主な研究テーマであった。インスリン発見に代表される内分泌学は、細胞病理学や細菌学に加えて液性因子による病因論を導入した。レニン・アンジオテンシン系は、高血圧症だけでなく心不全や血管病にも関わり、インスリンに劣らず医学の発展への貢献が大きい。すでに研究し尽くされたかに思われたレニン・アンジオテンシン系が、近年、プロレニンを中心に新たに展開していることは、本特集でご覧頂きたい。

様々な病原体やホルモンの同定は、メカニズムから病気を理解する手法を大きく花開かせることになった。しかしながら、このようなアプローチで理解できる病気は意外に少ない。高血圧、心不全、動脈硬化、脳卒中などの循環器疾患は、危険因子は知られていても、明確な病因があるわけではない。集団に対して有効とされる治療薬の効果も、個々の患者については確率で語るしかない。この考え方は、EBM時代になってから医療者側で定着してきたが、必ずしも患者に理解されているわけではない。

病気の理解や治療に対する考え方は、文化によっても影響される。ある疾患と診断されても、それを治療するかどうかについては、個々の患者で考えは異なる。いわんや危険因子にどのように介入するか、画一的な対応は不可能である。

医学がいかに発達しても、人間は偶然に支配される世界と無縁ではない。科学だけでなく、文化や社会的な背景も踏まえて、個々の患者に全体像を説明し、最適の医療を実践することが、長寿社会の中で益々重要になっている。

(永井良三)

呼吸と循環 (第58巻 第3号)

2010年3月15日発行(毎月1回15日発行)

定価 2,730 円(本体 2,600 円+税 5%)

(2010年、年ぎめ予約購読料 31,800 円)
(電子ジャーナル閲覧オプション付 41,400 円)
(税込み、配送料弊社負担)

E-mail: kotojun@igaku-shoin.co.jp

Web http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/kotojun

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5703

(担当: 樋川・今田)

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

ファクシミリ (03) 3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三美印刷株式会社 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 (株) 医薬広告社 電話 (03) 3814-1971

• Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2010, Printed in Japan.

• 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

JCOPY (株) 出版者著作権管理機構 委託出版物

本書の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(株)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。